

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成24年11月8日(2012.11.8)

【公表番号】特表2012-507602(P2012-507602A)

【公表日】平成24年3月29日(2012.3.29)

【年通号数】公開・登録公報2012-013

【出願番号】特願2011-534664(P2011-534664)

【国際特許分類】

C 0 8 L 77/00 (2006.01)

【F I】

C 0 8 L 77/00

【手続補正書】

【提出日】平成24年9月21日(2012.9.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

a) 示差走査熱量測定によって走査速度 20 / 分で測定した場合、100 に等しいかまたはそれを超えるガラス転移および 280 に等しいかまたはそれを超える融点を有する少なくとも 1 種の半芳香族ポリアミド約 10 ~ 約 99.9 重量%と、

b) 末端アルキルカルボキサミド基を有する少なくとも 1 種の高分岐芳香族ポリアミド約 0.1 ~ 約 10 重量%と、及び

c) 少なくとも 5 W / m K の熱伝導率を有する伝熱フィラー 0 ~ 約 80 重量%と、を含む熱可塑性組成物。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0050

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0050】

【表 3】

表 3

例	C-3	C-4	7	8
組成 (重量%)				
Zytel <sup>®</sup> HTN501	40	38	38	38
HBAPA-1			2	
HBAPA-2				2
Boltorn <sup>®</sup> H20		2		
CaF <sub>2</sub>	60	60	60	60
特性				
熱伝導率 (W/mK)	0.8	0.8	0.8	0.8
熔融粘度 (Pa.s)	434	179	257	235
重量損失 (%)	0.3	1.5	0.5	0.6
T <sub>g</sub> (°C)	139	126	140	141

本発明は以下の態様を含むものである。

1. a) 示差走査熱量測定によって走査速度 20 / 分で測定した場合、100 に等しいかまたはそれを超えるガラス転移および 280 に等しいかまたはそれを超える融点を有する少なくとも 1 種の半芳香族ポリアミド約 10 ~ 約 99.9 重量%と、

b) 末端アルキルカルボキサミド基を有する少なくとも 1 種の高分岐芳香族ポリアミド約 0.1 ~ 約 10 重量%と、及び

c) 少なくとも 5 W / m K の熱伝導率を有する伝熱フィラー 0 ~ 約 80 重量%と、を含む熱可塑性組成物。

2. 前記伝熱フィラーが、約 10 ~ 約 80 重量%で存在し、酸化亜鉛、酸化マグネシウム、窒化ホウ素、黒鉛薄片または繊維、フッ化カルシウム粉末、および硫化亜鉛からなる群から選択される、前記 1 に記載の熱可塑性組成物。

3. 前記伝熱フィラーが、フッ化カルシウムである、前記 2 に記載の熱可塑性組成物。

4. 前記少なくとも 1 種の半芳香族ポリアミドが、ポリ(デカメチレンテレフタルアミド)、ポリ(ノナメチレンテレフタルアミド)、ヘキサメチレンテレフタルアミド/2-メチルペンタメチレンテレフタルアミドコポリアミド；ヘキサメチレンアジパミド/ヘキサメチレンテレフタルアミド/ヘキサメチレンイソフタルアミドコポリアミド；ポリ(カプロラクタム-ヘキサメチレンテレフタルアミド)；およびヘキサメチレンテレフタルアミド/ヘキサメチレンイソフタルアミドコポリマーからなる群から選択される、前記 1 に記載の熱可塑性組成物。

5. 前記少なくとも 1 種の半芳香族ポリアミドが、ヘキサメチレンテレフタルアミド/2-メチルペンタメチレンテレフタルアミドコポリアミドである、前記 1 に記載の熱可塑性組成物。

6. 前記高分岐芳香族ポリアミドが、AZB<sub>2</sub>、AZB<sub>4</sub>、およびAZB<sub>8</sub>モノマーからなる群から選択される 1 種または複数のモノマーの反応によって得られる繰返し単位を有し、ここで、A は、カルボン酸またはエステルであり；B は第一級アミノ基であり、Z は、フェニル、ビフェニル、ナフチル、ピリジニル、およびピリミジニルからなる群から選択される、1 ~ 20 個の芳香族環を有するヒドロカルビル基であり；ここで、前記芳香族環は、共有結合、-O-、-S-、-C(O)-、および-C(O)NH- から選択される連結基で連結されている、前記 1 に記載の熱可塑性組成物。

7. 前記高分岐ポリアミドが、3, 5-ジアミノ安息香酸の反応によって得られる繰返

し単位を有する、前記 1 に記載の熱可塑性組成物。

8 . d ) 5 W / m K 未満の熱伝導率を有するフィラー約 1 5 ~ 約 5 0 重量 % をさらに含む前記 1 または 2 に記載の熱可塑性組成物。

9 . 前記 1 または 8 に記載の組成物を含む成形物品。